

## 5 全体計画（総時数15時間）

過程	主な学習活動	時数	主な教師のかかわり	評価の観点（求める子供の姿）
ふれる	カレンダーを調べよう	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カレンダーの様々な工夫に気付くように数種類カレンダーを事前に準備しておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カレンダー作りへの意欲をもち、特徴に気付くことができる。 【関心・意欲・態度】</li> <li>・カレンダーを調べて気が付いた事を発表し、話し合いに参加できる。 【コミュニケーションの力】</li> </ul>
きりひらく	カレンダー作りの計画を立てよう <ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインや家の中のどこに貼ってもらいたいを発表し、話し合う</li> <li>カレンダーを作る</li> <li>・日付書き</li> <li>・イラスト（オリジナル）</li> <li>・振り返り</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見本となるカレンダーを提示し、これからの自分たちが作るカレンダーを明確にし、作り方の手順を考えられるようにしておく。</li> <li>・作りやすい作業の場を用意し、作業の進め方を工夫する。</li> <li>・その子の能力に合ったカレンダー作りが楽しくできるように、日付やイラストのかき方を支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の好きなカレンダーのデザインやイラストを選び、月ごとの季節感をイメージできる。</li> <li>・自分の作りたいカレンダーや家のどこに貼りたいかを発表し、楽しく計画を立てることができる。 【コミュニケーションの力】</li> <li>・家族に贈るカレンダーを丁寧に心を込めて作る事ができる。 【作業する力】</li> <li>・進んで日付を書いたり、オリジナルイラストを考えて楽しくカレンダー作りができる。 【関心・意欲・態度】</li> </ul>
つみあげる	オリジナルカレンダーにしよう <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の大切な日やマークを考える</li> </ul>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分や家族の誕生日の他に、友達や先生の誕生日を調べるなど周囲の人々に関心が向くように助言し、意欲を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで友達や先生の誕生日を尋ねたり、教え合ったりしてお互いへの関心をもち、関わりを深めようとする。 【コミュニケーションの力】</li> <li>・1年間のカレンダーを作り上げた活動への満足感と共に、カレンダー作りに対する新たな意欲をもつことができる。</li> </ul>
これでいいか	家族に贈ろう <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族に手紙を書き、返事をもらおう</li> </ul>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家に飾ってほしい気持ちが家族に伝わる手紙になるように支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カレンダーを飾ってほしい気持ちを家族に伝える事ができる。</li> <li>・自分や友達、家族などの大切な日分かり、新たな期待を胸に抱いて毎日を過ごすことができる。</li> <li>・活動を振り返り自分のがんばりを表現することができる。</li> </ul>

月	月毎のカット
1月	お正月
2月	節分
3月	春のカエル
4月	桜の木
5月	こいのぼり
6月	あじさい
7月	七夕
8月	ひまわり
9月	コスモス
10月	焼き芋
11月	ハロウィン
12月	クリスマス